



大学生奨学金受給者増加中

円高、原油価格の高騰、デフレなどが続いています。さまざまなマイナスの要因が積み重なって、景気は今も変わらず思わしくありません。

そして、東日本大震災が発生。残念ながら、多くの雇用が失われたと考えられます。

働く人々の収入の減少は、教育費にも影響を及ぼしています。

東京地区私立大学教職員連合(東京私立教連)が実施した、2010年度の私立大学新入生の家計負担調査によれば、仕送り額(月平均)は9万1600円で、前年の9万3200円を下回り、**過去最低**。ピーク時の1994年は12万4900円だったので、3万3300円減少しました。

不景気のおりを受け、学費を支える家計の負担が大きくなっていることを裏付ける結果となっています。

また、仕送り額の減少に伴い奨学金の申請者が**増加**。全体平均で6割を超え、調査以来過去最高。

今の学生を取り巻く経済環境の厳しさがうかがえます。

東京私大教連 2010年度調査のエッセンス(PDFファイル) 参照 <http://www.tfpu.or.jp/10kakeihutan.pdf>

【奨学金受給状況】

大学学部(昼間部)



独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO) 平成20年度生活調査結果参照

http://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_chosa/data04.html

http://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_chosa/data08.html

適正な賃貸条件設定がお客様の獲得へと繋がります！

初期費用を抑えたいなど、お客様のニーズは多種多様です。柔軟な条件設定をして頂くことで、お客様の検討物件の範囲内にうまく滑り込むことが可能です。

弊社に管理委託を頂いておりますオーナー様におかれましては、オーナー様の利益を考えた上で適正賃料をご提案させて頂いております。

どのような設定が良いのか等、ご相談がございましたらお気軽にお申し付け下さい。



USAGI通信はメールでの送信も可能です！！

学生ハウジングホームページ → の入力フォームにて
ご相談内容のボックスに「USAGI通信希望」とご入力の上、送信ください。